



# こしだ浩矢の主な実績

～皆様からの切実な思い、声をカタチにしてきました～

## ①県議会公明党の政調会長としてコロナ禍対応に県民の声を反映

県議会公明党の政調会長として、コロナ対応の最前線で知事や県当局と対策を推進。医療、検査、保健所の体制の強化や、適切な情報発信のあり方、社会福祉施設等でのクラスター発生の対応、エッセンシャルワーカーへの支援等、県民の皆様の要望、お声を集約し、迅速に知事に何度も政策提言や要望の申し入れを行い、多くの改善や政策を実現しました。



- 医療・介護・障害福祉等の従事者への慰労金支給
- 相談窓口や保健所の人員や機能を強化
- がんばるお店・お宿応援事業の実施
- 家計急変の就学費用支援や、県営水道料金の免除
- 県立病院のオンライン面会用タブレットの導入
- 議員報酬削減分を県立病院の消毒ロボット導入に活用 など

## ②新型コロナ後遺症相談ダイヤルを設置し後遺症をサポート

新型コロナに感染し治癒した後も、咳・息切れなどの呼吸器症状や倦怠感などの全身症状、記憶障害や集中力低下などの精神・神経症状等によって悩んでいる方のお声をお聞きし、私は県議会代表質問で後遺症対策の強化を訴えたところ、県において「後遺症相談ダイヤル」が設置されることになり、後遺症に悩む方々へのサポートを行うようになりました。

国と連携しつつ、県としても後遺症の症例を収集分析し、適切な対応、支援をしていけるよう引き続き取組みます。



### ひょうご新型コロナ後遺症相談ダイヤル

電話 078-362-9278

FAX 078-362-9044

受付時間 9時～20時(土日祝含む)

## ③特殊詐欺対策を大きく推進!

兵庫県における特殊詐欺被害額は令和3年で11.6億円もあり、何とか被害を減少させたいと思いました。電話機に録音装置が付いていればほぼ被害に合わないというデータを元に、本会議などで録音装置付電話機の普及促進を訴え、令和2年には既存の電話機に後付け可能な簡易型通話録音装置の1万個無償配布事業が実現。令和4年度は自動録音機能付電話機の購入に県が補助する事業に発展し、兵庫県警では電話機の普及啓発活動を積極的に展開しています。



## ④重度障害者の訪問看護助成制度を実現

地元の看護師の方の要望で、大阪府や京都府で実施されている重度障害者の訪問看護利用に対する助成が、兵庫県にはないと指摘を受け調査すると、全国で唯一兵庫県のみ助成制度がないことが分かりました。知事や県当局に強く要望し、令和3年度から助成制度の新設を実現しました。



### その他の実績

- 新長田合同庁舎に続き、県立総合衛生学院の移転を実現
- インフルエンザ感染の受験生が県立高校の追試受験が可能に
- 補聴器の購入補助による利用調査事業の実施
- 不妊原因の早期発見、効果的な治療のための「不妊治療アエラ検査事業」を創設
- 医療用ウィッグや乳房補正具購入を補助する「がん患者アピアランスサポート事業」を新設
- 仕事を休み、入院して骨髓等移植ドナーになる人に対し、経済的な支援を行う事業を創設
- 県立学校における生理用品の無償配布の開始
- 無年金の外国籍障害者に対する福祉給付金を日本人と同額水準になるよう拡充
- 高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違い対策で、安全補助装置の補助を実施
- 国の私立高校授業料無償化の対象外世帯に、県独自の軽減補助制度を実現
- SDGsを県政の基軸に据え、各分野での本格的な事業展開がスタート
- デジタル化推進の情報戦略官等に民間専門人材を登用
- 防犯カメラ設置補助事業の県予算を倍増 など



# 地域サポート実績集

～この4年間で長田区内の身近なご要望をカタチにした抜粋事例です～

